

第56回医用超音波検査講習会（実技・講義編）

— ビギナーコース —

腹部コース：肝，胆，膵，腎，脾の実技・講義実習

心臓コース：B・Mモード，ドプラの実技・講義実習

主催 日本超音波検査学会 後援 社団法人日本超音波医学会

日本超音波検査学会では超音波検査の普及および検査技術の向上を目的として、1975年より講習会を全国各地で実施し、毎回好評をいただいております。

今回は下記の要領で、ビギナーを対象とした実技・講義講習会を開催いたします。

内容は超音波解剖学、装置操作の説明、“各描出のコツ、実技実習、検査報告作成要領の説明など超音波検査の進め方や考え方をご説明いたします。また必ずしも探触子に触れなくて日頃疑問に思っているアプローチや技術的のコツを教えてください”，というご要望にお応えした試みとしデモンストレーション講義も行います。

講師には第一線で活躍中の技師をお願いしておりますので、より実践的で具体的な内容を学ぶことができると思います。本講習会では、今までで不安であった箇所や納得のいかなかったところが解消されるような実りのある講習会になることと確信いたしております。超音波検査へのアプローチとして、本講習会への参加をお勧めいたします。

協賛メーカー（五十音順）

装置：アキュソニニッポン(株)，アジレント・テクノロジー(株)，アロカ(株)，(株)島津製作所，
GE横河メディカルシステム(株)，東芝メディカル(株)，(株)日立メディコ，フクダ電子(株)
フィルム：日本ポラロイド(株)，富士写真フィルム(株)

記

日時：2001年6月16日（土）～17日（日）

会場：幕張メッセ（千葉市）

定員：腹部コース80名，心臓コース60名

受講料：会員20,000円，非会員33,000円

申込方法：所定の申込み書に必要事項（会員番号を忘れずに）をご記入のうえお申し込みください。

連絡先：〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-37-12 和田ビル3F

日本超音波検査学会 講習会事務局 TEL 03-5976-9022 FAX 03-3945-0355

または

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂3-35-31

国立小児病院研究検査科

岩下 浄明 TEL 03-3414-8121

（電話でのお問い合わせは月曜日から金曜日の15:00～16:00の間をお願いいたします）

ご注意：*受講の手續きにつきましては、しばらく時間がかかりますのでご了承ください。

*受講料の払い戻しは原則としていたしません。ただし、ご都合の悪い場合は代理の方の出席を認めますが、会員で申し込み非会員の方が出席の場合はその差額をいただきます。

*申し込み段階で会員でない方は、非会員扱いとさせていただきます。

*申し込みが定員になり次第締切とさせていただきます。

*会場内へのビデオの持ち込みはご遠慮願います。

腹部コース プログラム

第1日目

時 間	内 容	
11:30~12:00	受 付	
12:00~12:10	オリエンテーション	
12:10~13:10	講義『超音波解剖学』 腹部超音波検査で必要となる肝臓、胆道、膵臓、腎臓、脾臓、尿管などの立体的な解剖学を学ぶ。	
13:10~13:20	休 憩	
13:20~14:45	実習『装置の取り扱いおよび胆嚢・肝外胆管の基本走査』 装置の設定、探触子の持ち方、画像の表示方法、呼吸調節、記録方法。 胆嚢、胆管の描出（右肋骨弓下走査、右肋間走査、縦断走査など）。	講義『装置の取り扱いおよび胆嚢・肝外胆管の基本走査』
14:45~16:25	実習『肝臓の基本走査』 肝臓の描出（縦断走査、横断走査、右肋骨弓下走査、右肋間走査）探触子の移動速度、探触子の扇動走査と移動速度、呼吸による描出の変化、門脈と肝静脈の観察。	講義『肝臓の基本走査』
16:25~16:35	休 憩	
16:35~17:45	実習『膵臓の基本走査』 膵臓の描出（縦断走査、横断走査）、膵周囲の観察。	講義『膵臓の基本走査』
17:45~18:55	実習『腎臓・脾臓の基本走査』 左右腎の描出（肋間走査、横断走査）、脾臓の描出（左肋間走査）。 肝腎コントラスト、モリソン腔、脾の表示法。	講義『腎臓・脾臓の基本走査』

第2日目

9:00~10:15	実習『検査の流れ』 腹部スクリーニングの走査手順について学ぶ。	講義『超音波検査の進め方』 検査を進めるうえでの注意点について解説する。
10:15~10:30	休 憩	
10:30~11:45	実習『自由実習』 腹部臓器別あるいはスクリーニングについて、自由に実習する。	講義『症例の読み方』 各症例の判読ポイントについて解説する。

心臓コース プログラム

第1日目

時 間	内 容	
11:30~12:00	受 付	
12:00~12:10	オリエンテーション	
12:10~13:10	講義『心エコー検査各手法の役割』 断層法，Mモード法，各種ドブラ法の役割をあげ，検査にあたり知っておくべき事項について解説する。	
13:10~13:20	休 憩	
13:20~15:00	実習『長軸・短軸』 心エコー検査の最も基本となる長軸および短軸の理想的な断面の描出方法について実習する。合わせて探触子の持ち方や基本的な装置の調整方法を学ぶ。	
15:00~15:20	休 憩	
15:20~17:00	実習『心尖部』 ドブラ法の定量的評価に不可欠な心尖部アプローチ各断面の描出方法について実習する。	講義『理想的な断層像描出のコツ・Mモードの記録と計測』 理想的な断層像描出のコツやMモード記録の注意点と計測方法についてデモンストレーションを雑え質疑応答しながら解説する。
17:00~17:10	休 憩	
17:10~18:40	実習『右心系』 右心系を観察するための断面の描出方法について実習する。	講義『断層法の計測・ドブラ法の記録時の注意点』 断層法での計測の実際およびドブラ記録の実際をデモンストレーションし，それぞれの注意点について質疑応答を雑え解説する。

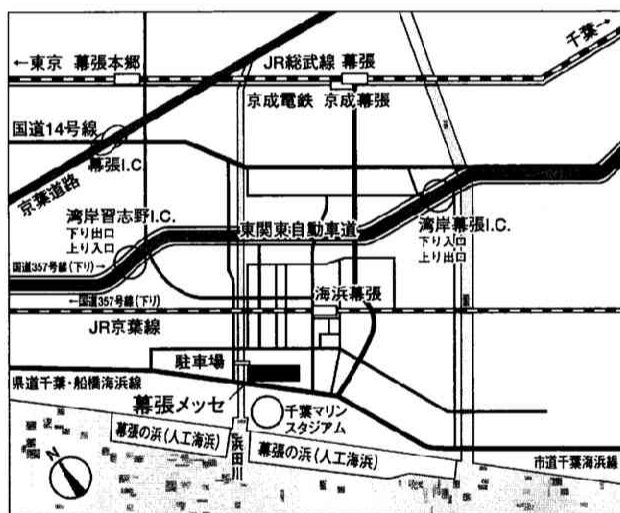
第2日目

9:00~10:15	実習『自由実習』 前日の復習，その他のアプローチ，スクリーニング検査法，ドブラ法の記録と計測など，各受講者の希望に応じた内容で実習する。	講義『ドブラ法の計測・特殊なアプローチ』 ドブラ計測の実際や特殊なアプローチの描出のコツなどについてデモンストレーションと質疑応答を雑え解説する。
10:15~10:35	休 憩	
10:35~11:50	実習『自由実習』 前日の復習，その他のアプローチ，スクリーニング検査法，ドブラ法の記録と計測など，各受講者の希望に応じた内容で実習する。	講義『症例供覧・判読のポイント』 各症例のポイントについてビデオ画像を中心に解説する。

実技指導講師（順不同）

腹部コース	心臓コース
関根 智紀（国保旭中央病院）	遠田 栄一（三井記念病院）
岩下 浄明（国立小児病院）	戸出 浩之（北関東循環器病院）
南里 和秀（静岡県立がんセンター）	種村 正（心臓血管研究所付属病院）
佐久間 浩（癌研究会附属病院）	高梨 昇（東海大学病院）
竹内 浩司（国立がんセンター東病院）	上村 明好（小張総合病院）
白石 周一（東海大学病院）	河原井理恵（東海大学病院）
山下 安夫（東北労災病院）	高田 裕之（北関東循環器病院）
長谷川雄一（成田日赤病院）	柴田 佳子（半蔵門病院）
高須賀康宣（国立病院東京医療センター）	辻 浩史（江戸川区医師会医療検査センター）
森田 勇一（三井記念病院）	高木 秀祐（三井記念病院）
上條 敏夫（国立療養所東京病院）	

会場ご案内



幕張メッセ国際会議場

〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬2-1

TEL 043-296-0001(代)

- ① 鉄道利用
 - ・ JR 京葉線 海浜幕張駅下車徒歩 5 分
 - ・ JR 総武線 幕張本郷駅下車バス 15 分
- ② クルマ利用
 - ・ 東関東自動車道 湾岸習志野 IC
(東京方面専用)
 - ・ 湾岸千葉 IC
(成田方面専用)
 - ・ 京葉道路 幕張 IC

来場者用有料駐車場：約6,000台収容